

令和4年度
玉城町社会福祉協議会
事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会

目 次

1. 法人運営	
(1) 法人運営の経営体制の強化	3
(2) 会員制度等の推進	6
(3) 社会福祉協議会の役割や活動周知	7
(4) 役員・職員等の資質向上研修の取り組み	7
(5) 各種関係機関・団体との連携強化	7
2. 地域福祉事業の推進	
(1) 身近な地域で福祉サービスを楽しむ地域づくり（老人福祉活動事業）	10
(2) 積極的に社会参加できる環境づくり（福祉育成・援助活動事業）	12
(3) ボランティア活動と福祉教育の推進（ボランティア活動育成事業）	14
(4) 障がい者の自立と社会参加の促進（障がい児・者福祉活動事業）	18
3. 相談・援助事業の推進	
(1) 福祉相談機能の充実強化	18
(2) 低所得者世帯の生活安定事業	18
(3) 福祉サービス利用に関する相談援助事業	19
4. 受託事業の運営	
(1) バス事業（研修バス・福祉バス・元気バス・すまいるバス）	20
(2) 各種福祉団体事業の運営	21
(3) ICTふるさと元気事業の運営	21
(4) 高齢者等交通安全対策事業	22
(5) 生活支援コーディネーター事業	22
(6) 玉城町新型コロナウイルス感染症思いやりdeプロジェクト	23
(7) 玉城町新型コロナウイルス感染症自宅待機者生活応援サービス	23
(8) 災害ボランティアセンター事業	23
5. 募金活動の推進	
(1) 日本赤十字社募金と地域福祉活動	23
(2) 共同募金と歳末助け合い活動	23
(3) 赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト	24
(4) 災害義援への協力及び活動	24
6. 在宅福祉事業の運営	
(1) 介護保険事業の推進と実績	24
(2) 障害者支援事業の取り組みと実績	24
(3) 移送サービス支援事業	25
7. 地域住民からのニーズ事業実施	
(1) シルバー人材センター事業	25

令和4年度の事業報告

理念：笑顔広がる 人づくり 地域づくり
つながりづくり の実現に向けて

はじめに

新型コロナウイルス感染症のパンデミックから3年が経過し、その終息はいまだ見通せないものの「新しい生活様式」のもとで、一步ずつ復調の兆しが見えてきています。

令和4年度を振り返ると、急激な感染拡大とともに様々な事業において縮小や自粛を強いられる状況が続く中においても、本会が計画目標としている「地域ふくし力向上計画」にある、あいさつ運動はじめ、世代間交流事業などふくしの心を育む活動は続けられました。

しかし、地域社会においては、人と人とのつながりがこれまで以上に希薄化し、生活の困窮、地域住民の孤立が進んでいることが懸念されます。

このような課題を少しでも把握し解決するため、新型コロナウイルス感染症陽性者などへの様々な支援、高齢者へは生活支援コーディネーター役として集落などに出向く機会を拡充、コロナ特例や町世帯更生資金の貸し付けを継続するなど、福祉関係者、行政機関のみなさんのご協力をいただき、支え合いの地域づくりを努めることができました。

また、事業所内の高齢者介護事業、障がい者支援事業などの在宅福祉事業は、コロナ禍でも引き続き安心して利用いただけることを心掛け、同時に本会の社会的な責務として感染対策を徹底し支援サービスを継続してまいります。

われわれは、「つながりを絶やさない！」様々な事業に積極的に取り組み、公益性の高い社会福祉法人としての責務を果たしていくことが、使命であることを再確認する一年となりました。

1. 法人運営

(1) 法人運営の経営体制の強化

①理事会

	開催日	議 題	
第1回 理事8名 監事2名	5月24日	議案第1号	令和3年度玉城町社会福祉協議会事業報告の承認について
		議案第2号	令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の承認について
		議案第3号	令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の承認について
		議案第4号	令和3年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の承認について
		議案第5号	第1回評議員会の開催について
		議案第6号	評議員の解任及び評議員選任候補者の推薦について
		議案第7号	評議員選任・解任委員会の開催について
		議案第8号	理事候補者の選任(案)について
第2回 理事8名 監事2名	11月28日	報告第1号	令和4年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について
		報告第2号	令和4年度玉城町社会福祉協議会収支状況中間報告について
		議案第9号	第三者委員の選任(案)について
		議案第10号	令和4年度第2回評議員会の開催(案)について

第3回 理事9名 監事2名	3月23日	議案第11号	玉城町シルバー人材センター運営に関する規程の一部改正（案）について
		議案第12号	令和4年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第13号	令和4年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第14号	令和4年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第15号	令和5年度玉城町社会福祉協議会事業計画（案）について
		議案第16号	令和5年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算（案）について
		議案第17号	令和5年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算（案）について
		議案第18号	令和5年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算（案）について
		議案第19号	令和4年度第3回評議員会の開催（案）について

②評議員会

	開催日	議 題	
第1回 評議員11名 理事1名 監事1名	6月22日	議案第1号	令和3年度玉城町社会福祉協議会事業報告の承認について
		議案第2号	令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の承認について
		議案第3号	令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の承認について
		議案第4号	令和3年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の承認について
		議案第5号	理事の選任について
第2回 評議員13名 理事1名	12月19日	報告第1号	令和4年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について
		報告第2号	令和4年度玉城町社会福祉協議会収支状況中間報告について
第3回 評議員12名 理事1名	3月30日	議案第6号	玉城町シルバー人材センター運営に関する規程の一部改正（案）について
		議案第7号	令和4年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第8号	令和4年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第9号	令和4年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第1号）（案）について
		議案第10号	令和5年度玉城町社会福祉協議会事業計画（案）について
		議案第11号	令和5年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算（案）について

	議案第12号	令和5年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算(案)について
	議案第13号	令和5年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算(案)について

③監事会

	開催日	議 題
第1回 監事2名	5月16日	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度玉城町社会福祉協議会事業報告について 令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の監査について 令和3年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の監査について 令和3年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の監査について
第2回 監事2名	11月10日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度玉城町社会福祉協議会中間監査について

④評議員選任解任委員会

第1回 委員5名	6月24日	議案第1号 評議員の解任及び選任について
-------------	-------	----------------------

⑤主任会議 毎月1回開催

健全な経営基盤を確立し、住民に効果的・効率的なサービスを提供するため、主任以上の職員を対象に開催。財務、人事、事業に関してさまざまな検討を行いました。また、主任会議の前に局長、次長、係長(2名)による「定例会議」を開催し、具体的な戦略や方向性を定めていくよう努めました。

	開催日	議 題
第1回	4月8日	<ul style="list-style-type: none"> 事業シートの作成について 令和3年度決算資料作成のお願い 運営規定について 職員健康診断について 処遇改善手当について アルコールチェックについて ゴールデンウィークの営業について 公用車事故書について 機密文書破棄について
第2回	5月13日	<ul style="list-style-type: none"> 社協決算監査について 令和4年度社協会費(職員対象)のお願い 夏季における職員の健康管理について R4年度「処遇改善手当」及び「特定処遇改善手当」の支給について(通所・訪問・夢工房)
第3回	6月10日	<ul style="list-style-type: none"> 一時金について 人事について ハラスメント防止に関する指針及び啓発及び動画研修について 会館出口の一旦停止について 事業シートについて
第4回	7月8日	<ul style="list-style-type: none"> 職員健康診断結果について 人事異動について 制服支給について タイムカード及び有給休暇届について

第5回	8月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体調管理について ・ 健康診断結果について ・ 社協職員としての行動について
第6回	9月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤い羽根共同募金について ・ 社協会費増強運動について ・ 人事について ・ 健康診断結果について
第7回	10月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・ インフルエンザ予防接種について ・ 人事異動について ・ わかば学園生徒 職場実習について ・ 年末調整について
第8回	11月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社協定期監査結果報告について ・ 年末年始休業について ・ R5年度「元気ですたまきまつり」について ・ 出勤、退勤時間について ・ 人事異動について ・ R4事業所シート中間評価について ・ 12月賞与について ・ 親睦会より
第9回	12月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事納め式及び仕事始め式について ・ 職員辞令交付(定昇)について ・ R4年度「玉城町社会福祉大会」について ・ R4年度虐待防止委員会開催について ・ 主任グループラインについて
第10回	1月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ R4年度「玉城町社会福祉大会」について ・ 人事について ・ インフルエンザ予防接種助成金について ・ 面談(臨時・パート)について
第11回	2月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員面談結果について ・ 理事会、評議員会について ・ R4年度「玉城町社会福祉大会」について ・ 交通法規について ・ インボイス制度について
第12回	3月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会、評議員会について ・ 桜まつりについて ・ 人事について ・ 元気ですたまきまつりについて ・ 自己評価について

(2) 会員制度等の推進

①社会福祉協議会会員の加入促進及び地域福祉活動費への協力 (単位：円)

会員区分	年度		R 2		R 3		R 4	
	会員口数	会 費	会員口数	会 費	会員口数	会 費	会員口数	会 費
個人会員	300	円/口	1,603	485,900	2,266	687,000	2,003	609,700
団体会員	5,000	円/口	51	255,000	35	185,000	45	225,000
賛助会員	10,000	円/口	15	150,000	8	80,000	7	70,000
計			1,669	890,900	2,309	952,000	2,055	904,700

※端数金額が含まれているため口数と金額が相違します。

②寄附金 (単位：円)

年 度	R 2	R 3	R 4
金 額	553,148	741,492	1,031,037

(3) 社会福祉協議会の役割や活動周知

地域福祉の担い手として行政との連携の元、ともに住民にサービスを提供し、さらに行政には出来ないインフォーマルな立場で住民等との関わりを補完的に担っています。

また、社協の力が福祉力、地域力となるよう心がけていますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止とともに、行政とより密接に協力し合って地域福祉サービスに取り組んでいます。

① コロナウイルス関連事業

- ・ 玉城町新型コロナウイルスワクチン接種送迎サービス業務（継続）
在宅要介護者及びその介助者がワクチン接種を目的とする接種会場までの外出支援を行いました。（7/21 29人）（12/8 21人）
- ・ 玉城町世帯更生資金貸付事業（新型コロナウイルス対策）（継続）
生活福祉資金を受けられた方に町から世帯更生資金を活用し3万円（償還免）を支給し生活援助を図ります。令和5年3月31日終了（件数等は18ページ参照）
- ・ 新型コロナウイルス感染症思いやりdeプロジェクト業務他（令和3年度新規）
詳細は、23ページ参照

② 普及宣伝

- ・ 広報「たまき社協だより」発行
年4回予定（今年度発行：5月No.82 8月No.83 11月No.84 2月No.85）
各4,900部 町広報に挟み込み。新型コロナウイルス感染症の影響で事業が中止になったことに伴い、No.82、No.85は8ページ構成、No.83、No.84は4ページ構成で発行しました。
- ・ ホームページの活用
- ・ YouTubeの活用 9本 公開済み
- ・ ブログ・フェイスブックの活用
- ・ 防災無線での呼びかけ

(4) 役員・職員等の資質向上研修の取り組み

住民の方々に効果的・効率的なサービスを提供するため、例年事業別・業種別の研修もオンラインによるところが多くなり、一段と受講しやすく機会も増えました。有効的にこの機会を捉え職員も受講しています。

(5) 各種関係機関・団体との連携強化

各関係団体との連携、ネットワーク構築は、地域福祉の推進者として社会福祉法に位置づけられた社協にとって中心的な活動といえます。

福祉5団体活動は独自の活動においても、町及び教育委員会等と連携の元、積極的に事業に参加、協力、支援を行い、他市町との連携もうまく取れています。

このほか、会議打ち合わせは、オンラインによるものが多くなりました。

① 民生委員児童委員協議会活動

令和4年12月1日一斉改選。令和5年3月末現在、民生委員児童委員30名（33名のところ3名欠員）。主任児童員2名。（合計35名のところ3名欠員）

- ・ 役員会（毎月最終水曜日）
定例会事項検討を中心に、重要事項の事前協議を行う。

	開催日	内 容
第1回	4月6日 9名	令和3年度事業報告・収支決算諸及び令和4年度事業計画(案)・ 収支予算(案)について 5月以降の役員会について
第2回	5月17日 7名	活動費の支払いについて 第15回民生委員児童委員大会（5月17日開催）の報告について 「春の田丸城跡クリーン作戦」のご協力について
第3回	5月17日 7名	元気ですたまきまつりについて 田丸城跡クリーン作戦（6月5日開催）について

第4回	6月29日 9名	田丸城跡クリーン作戦（6月5日開催）について 令和4年度 第1回南勢志摩ブロック主任児童委員研修会報告について
第5回	7月27日 8名	第5回定例会開催の是非について 敬老祝い金について 7/11(月)～12(火) 県民生委員協議会会長研修会の報告
第6回	8月31日 7名	敬老祝い金について 赤い羽根共同募金 街頭募金について 「秋の田丸城跡クリーン作戦」について
第7回	9月26日 7名	戦没者追悼式について 赤い羽根共同募金 街頭募金について 「秋の田丸城跡クリーン作戦」について 歳末まごころ訪問について 引継ぎについて 三重県社会福祉大会について
第8回	10月26日 9名	「歳末まごころ訪問」について 引き継ぎについて
第9回		中止
一斉改選		
第10回	12月28日 9名	地域共生室の紹介 「活動記録」の記入について
第11回	1月30日 9名	会則について 令和5年度 各部会計画（案）について
第12回	2月16日 9名	臨時総会について 令和5年度事業計画（案）について
第13回	3月28日	民生委員児童委員の日について

・ 定例会（毎月第1水曜日）

各委員が交代で事例発表や意見交換をはじめ、専門部会、地区部会なども行い、情報交換の場となる。

	開催日	内 容
第1回	4月11日 35名	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 書面決議
第2回	5月18日 33名	活動費の支払いについて 令和4年度社会福祉協議会会費について 民生委員児童委員の日について（5月12日～18日） 第15回民正委員児童委員大会（5月17日開催）の報告について 「春の田丸城址クリーン作戦」のご協力について
第3回	6月1日 33名	元気ですたまきまつりについて 田丸城址クリーン作戦について
第4回	7月6日 32名	田丸城址クリーン作戦について（6月5日開催） 令和4年度 第1回南勢志摩ブロック主任児童委員研修会報告について
第5回	8月8日（中止）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
第6回	9月7日 31名	敬老祝い金について 赤い羽根共同募金 街頭募金について 「秋の田丸城址クリーン作戦」について
第7回	10月5日 33名	「歳末まごころ訪問」について 赤い羽根共同募金 街頭募金について
第8回	11月7日 32名	「歳末まごころ訪問」について 引き継ぎについて
一斉改選		
第9回	12月7日 33名	自己紹介 民生委員児童委員の職務・役割について
第10回	1月11日 32名	活動費の委任状について 「活動記録」の記入について
第11回	2月1日	新民生委員児童委員研修の為、中止
第12回	3月1日 31名	令和5年度事業計画（案）について 元気ですたまきまつりについて

- ・毎月、定例会の中で部会ミーティング（高齢者・身障・児童部会）を開催（コロナウイルスの影響により4月・8月月中止。新任研修の為、2月中止。）
- ・なんでも相談 毎月10・30日の相談員として担当
- ・下校時安全パトロール 各学校区ごとに毎月1回以上実施
- ・毎月第3火曜日に社協職員、あいさつ人と共に町内小中学校であいさつ運動に参加する。（台風の影響により、9月中止）
- ・独居見守り活動として、絵手紙を希望する独居老人に対し、絵手紙を持参し訪問・安否・見守りを行う。

・研修会等

開催日	研修名	参加者数
5月17日	第15回 三重県民生委員児童委員大会	9名
6月24日	令和4年度 第1回南勢志摩ブロック主任児童委員研修	2名
7月11日～12日	令和4年度 三重県単位民生委員児童委員協議会会長研修	1名
9月6日	令和4年度 三重県主任児童委員研修会	2名
2月1日	新民生委員・児童委員研修会	22名
3月1日	臨時総会	2名

福祉協力員の連携

福祉協力員は民生委員退任後、本会会長が委嘱し任期は3年。

福祉協力員の在り方を、属する地区の実情の把握と見守り活動を中心に行う規程に変更。

任期：令和4年12月1日から令和6年11月30日

委員：25名

② 福祉団体活動

(単位：人、円)

団体名	会員数	主な事業	町補助金
玉城町老人クラブ連合会	1,543	6月 町老人クラブ理事会（書面決議） 10月 町老人クラブ理事会 3月 町老人クラブ役員会 コロナウイルスの影響により、事業は縮小。	1,000,000
玉城町身体障害者福祉会	55	5月 町身体障害者福祉会役員会 6月 町身体障害者福祉会役員会 9月 町身体障害者福祉会役員会 1月 町身体障害者福祉会役員会 1月 町身体障害者福祉会役員会 コロナウイルスの影響により、事業は縮小。	0
玉城町遺族会	236	4月 町遺族会役員会 7月 町遺族会理事会（書面決議） 10月 町戦没者追悼式 3月 町遺族会役員会 コロナウイルスの影響により、事業は縮小。	350,000
玉城町母子寡婦福祉会	22	4月 郡母子寡婦第2回理事会（度会町） 5月 ルピナスの会 第1回理事会 6月 県母子寡婦指導者研修会（鳥羽市） 6月 総会（書面決議） 10月 郡母子寡婦理事会（度会町） 11月 防災研修会 3団体合同 11月 母子寡婦福祉大会（鳥羽市） 1月 交流行事（いちご狩り） コロナウイルスの影響により、事業は縮小。 ※毎月、福祉会館の草取り奉仕作業を実施	139,000

玉城町手をつなぐ親の会	14	6月 役員会・総会 7月 ちょっとネット会議茶話会 11月 愛知県防災センター見学 2月 いちご狩り コロナウイルスの影響により、事業は縮小。 ※暮らし部会に参加	40,000
合計			1,529,000

③ 町や事業所間の連携

- ・ 防災意識の向上・醸成にボランティアが連携協力
- ・ 生活困窮者支援体制強化のため、町及び県社会福祉協議会と連携協力
- ・ 学校、各種団体等からの研修派遣要請に協力

2. 地域福祉事業の推進

共同募金配分金を財源に活用した様々な事業です。

(1) 身近な地域で福祉サービスを受受できる地域づくり (老人福祉活動事業)

人と人とのつながりに基づく地域生活に着目し、すべての地域住民一人ひとりの自立した生活が可能となるよう、個別の援助とそれに連動した地域の福祉活動に対する支援を積極的に行う事業です。

① サロン事業の支援と推進

地域の方々がボランティアスタッフになり、閉じこもりになりがちな高齢者の気軽な集いの場を設置。地域の支え合いにより介護予防や災害時などの支援にもつながる事業といえます。

しかし、高齢化やコロナ禍で、「いきいきサロン栄町」、「サロン玉城苑」、「ふれあいサロン」(大手町)、「勝田町いきいきサロン」は令和4年度開催が見送られました。

○ 万年青の会(毎週月曜日：下田辺公民館) (H21.2開始) 中国健康体操

年度	R 2	R 3	R 4
平均人数	10	9	11

○ サロン開催(再開)に関する啓発活動(元気づくり会訪問時にチラシ配布と説明)

年度	R 2	R 3	R 4
配布箇所	-	-	27

○ おふるサロン(毎週月・水・金曜日開催)

参加料：1回150円、回数券(8枚綴)1,000円 (H22.4開始)

年度	R 2	R 3	R 4
登録人数	13	13	7
利用人数	4	5	6
利用延べ人数	343	350	391

② ほのぼの便(安否確認)

ボランティア(ゆずりは会)により毎月絵手紙を作成。民生児童委員と連携し毎月独居高齢者へ配達し、安否見守り活動を行っています。

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
平均利用人数	107	106	98

③ 歳末援護事業(歳末まごころ訪問事業)

75歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ、12月30日に民生委員のご協力のもと安否確認を行いました。

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	151	168	182

④ ぴんの会

独居高齢者支援事業として地域包括支援センターと協働。平成23年2月設置。会食を中心に高齢者同士の集いの場としていますが、今年度は時間短縮を行い、昼食は持ち帰りとしています。（令和3年度10月から完全受託業務）

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
開催回数	9	7	12
平均参加人数	23	19	17

⑤ 給食サービス

概ね65歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ毎月第1・3日曜日に昼食を届けています。ボランティア虹の会がふれあい型の活動として運営。事業費は共同募金が原資のため無料で提供していましたが、平成24年度から利用料（1回200円）を徴収。（9月から年齢65歳に改正）

新型コロナウイルスの影響で虹の会の活動が4月、7月～8月は自粛となりましたが、業者に委託し切れ目なく支援を継続しました。

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
回数	23	23	23
平均配達人数	32	34	29
延べ人数（配食数）	748	785	656

⑥ 配食サービス

平成30年4月から、町から受託。概ね65歳以上の一人暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯等へ、毎月第2・4・5日曜日に昼食を届けています。配食は業者委託で、利用料は1回200円です。

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
回数	28	28	28
平均配達人数	36	37	29
延べ人数（配食数）	1,030	1,026	810

⑦ 楽笑会（らくしょうかい）

平成24年度から地域型のおたのしみ会として、閉じこもりがちな高齢者の地域参加の場を学校区単位で行い、地域の世代を超えた交流によってコミュニケーションを図っています。今年度、前期は実施しておらず、後期は下記の内容で下外城田小学校で実施しました。

日 時：令和5年2月22日（水）10：40～12：15

場 所：下外城田小学校 体育館

参加者：独居高齢者2名、元気ですたまき委員会3名、民生委員5名、虹の会6名

内 容：小学生の出し物「まんじゅうこわい」

むかしの遊び（お手玉やかるたなど）

ペットボトルを活用したボウリング

【対象小学生の人数】

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
下外城田	25(14)	18(15)	19(31)
有田	26(41)	32(38)	-
外城田	41(51)	46(50)	-
田丸	63(128)	72(131)	-

※（ ）内は、対象高齢者人数

⑧ 備えトコ

平成25年度からの継続事業で、災害予防対策として災害弱者である75歳以上のお一人暮らしの方を対象に防災啓発グッズを配布し、災害に対する自助的意識の向上を目的としています。3年に一度見直しを行い、民生児童委員に配布を依頼しています。

年度	R 2	R 3	R 4
配布人数	コロナウイルスの為配布なし	233	民協改選の為、中止

(2) 積極的に社会参加できる環境づくり (福祉育成・援助活動事業)

地域のすべての住民を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、社会参加、社会連帯の精神を養うとともに、地域内における福祉教育の実践及び学習を通じ、地域の福祉力向上を目指す事業です。

① 元気ですたまき事業

・委員会の運営

平成20年に発足以来、令和2年度から第3期目スタート。任期5年。現在委員11人。アドバイザーに学校法人大橋学園 ユマニテク短期大学 講師 田村禎章氏を置いています。第3期地域ふくし力向上計画を中心に、住民課題を住民目線で共に考え解決に導いています。

	開催日	内 容
第1回	4月27日 9名	活動報告について (令和3年度 実績報告、山岡トーク等) 元気ですたまきまつりについて 次年度計画について オンライントレーニング
第2回	5月25日 7名	活動報告について (長更トーク) 元気ですたまきまつりについて 年間計画について
第3回	6月29日 8名	福祉の標語 (テーマ決めについて) 各報告について (YouTube、ありがとうメッセージ) 出張地域ケア会議 (山岡・栄町コラボトーク、原トーク)
第4回	7月27日 9名	活動報告 (オンラインでの元気ですたまき委員会の振り返り・福祉の標語等) 出張地域ケア会議 (山岡・栄町コラボトーク) 元気ですたまきセミナーについて 地域福祉座談会について
第5回	8月31日 11名	活動報告 (元気ですたまきセミナー、キャンドルナイト等について) 地域福祉座談会について
第6回	9月28日 9名	活動報告 (YouTube) について 出張地域ケア会議について 元気ですたまきセミナーについて 第3期 地域ふくし力向上計画の進捗状況について
第7回	10月26日 10名	活動報告 (YouTube、福祉の標語、町民体育祭、花開道) について 地域福祉座談会について 第3期 地域ふくし力向上計画の進捗状況について
第8回	11月30日 6名	活動報告 (YouTube) について 地域福祉座談会について 今年度の振り返り、次年度に向けて
第9回	12月21日 7名	活動報告 (YouTube、福祉の標語) について 玉城町社会福祉大会について 第3期 地域ふくし力向上計画について

第10回	2月1日 10名	活動報告 (YouTube) について 楽笑会について 今年度の振り返り、次年度に向けて 玉城町社会福祉大会について
第11回	2月22日 9名	活動報告 (YouTube、玉城町社会福祉大会、楽笑会) について 第3期 地域ふくし力向上計画について 元気ですたまきまつりについて
第12回	3月22日 8名	活動報告 (YouTube) について 来年度計画 (あいさつ運動、元気ですたまきまつり) について たまき人バンドの出演について

- ・ あいさつ運動(明るく声かけ玉城の日)
平成22年1月から毎月第3火曜日の早朝、田丸駅、小中学校、保育所等であいさつ運動を展開し住民同士の絆づくりの一助となっています。
活動は、委員はじめあいさつ人、民生児童委員、社協職員など。引き続き、田丸駅では、青少年を育てる会の啓発活動も毎月一緒に行い、町内障害者施設の職員・利用者や一般の方も場所によっては、参加いただいています。
9月は台風のため、安全を第一に考え、3月は祝日のため、活動を停止しました。

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
参加人数	375(10回)	279(8回)	330 (10回)

- ・ 元気ですたまきまつりの開催の中止
↓
 - ・ 元気ですたまき 新しい生活様式 『活動復活』セミナー開催
日時：7月31日(日) 13:30～15:30
場所：ふれあいホール及び集団検診室
参加者：65名
新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催が制限されている「元気ですたまきまつり」を今年度は新し形で開催しました。講演会、事例発表にて、新し地域力、福祉力について一緒に考え、啓発をしました。またFKパネルにて町内の団体、事業所、施設等の啓発を行いました。
 - ・ 元気ですたまき推進事業 (オリジナル体操)
元気ですたまきのオリジナル体操は、町のイメージソングと共に平成18年度に誕生。
しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響により、町内各種イベントが相次いで中止しており、出向いての推進はできませんでしたが、YouTubeを活用し、自宅でもできる健康体操として、動画を公開し推進しています。
 - ・ 「福祉の標語」募集
昨年度は“ありがとう(感謝)”をテーマに募集しました。今年度は”あなたの大切な人”をテーマに募集しました。健康しあわせ委員会、青少年を育てる会と協働で選考し、令和5年2月開催の社会福祉大会で優秀作品の表彰を行いました。
- ② 地域福祉活動計画の策定
地域福祉計画の活動計画の一部に位置付けた「地域ふくし力向上計画」も第3期目となり、令和2年度から6年までの5か年計画として策定しました。

③ 福祉用具等貸出事業

車いす等福祉用具に関わる貸出事業を行っています。
対象（社協会員になっている人、団体）

車いす貸出状況

(単位：件)

年度	R 2	R 3	R 4
件数	43	41	38

備品貸し出し状況（送風機、綿菓子機、かき氷機、高齢者疑似体験セットなど）

年度	R 2	R 3	R 4
件数	20	11	12

④ 集いの場創生事業

「地域ふくし力向上計画」に掲載。

元気ですたまき委員などが中心となった「おせつkaiたまき」の活動は若者支援として位置付けています。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。

(3) ボランティア活動及び福祉教育の推進（ボランティア活動育成事業）

ボランティアに関する相談・斡旋、ボランティア養成・交流講座を実施し、ボランティアの育成や団体及び個人の自主的活動を支援します。

イ) ボランティアの養成、登録者の拡充と活動支援

① ボランティアセンター活動の充実

・ ボランティアセンター会議の開催

開催日	内容	参加団体数
5月19日	第1回 ①新型コロナウイルスに関する情報共有 ②今年度センター事業について ③助成金の交付について ほか	8
3月10日	第2回 ①ボランティアルームの使用について ②今年度センター事業報告について ③来年度助成金の交付申請について ほか	8

・ ボランティア団体への支援（13団体）

(単位：人・円)

団体名	会員数	主な事業	助成金
玉城町虹の会	44	一人暮らし高齢者への給食サービスや「夢工房」でのお手伝い。町内施設、イベント時の支援や町内美化運動など	50,000
おもちゃ病院	7	おもちゃの修理を行う。 毎月第2土曜日開院。	25,000
はなはなおはなし会	12	町保健福祉会館、町内保育所、田丸小学校での定期的な絵本・紙芝居の読み語りほか。	10,000
マジックふらわぁ	1	各行事へ参加してのマジックの展示 保育所や福祉施設への訪問 ほか	5,000
絵手紙サークル ゆずりは会	11	月2回定期開催（勉強会・絵手紙作成） 民生児童委員が安否確認時にお持ちする絵手紙を作成	25,000
玉城語り部会	12	・ 町内観光のボランティアガイド ・ 歴史的文化的財の探索調査 など	0
サポーター「さくら」	98	・ 認知症サポーターの育成 ・ 介護施設行事への参加 など	0

青色回転灯パトロールボランティア	5	住民の方の安全安心をより確かなものとするため町内をパトロール（教育委員会事業）	0
玉城町食生活改善推進協議会	49	栄養、健康づくり講習会・保健事業への協力・栄養改善大会への参加・健康体操	0
健康しあわせ委員会	49	健康づくり普及啓発	0
玉城町民生委員児童委員協議会	35	民生児童委員活動	0
玉城町防災ボランティア	20	防災の啓発 災害支援活動	0
参宮ブランド擬革紙の会	19	擬革紙の製作	0
延べ	362		合計 115,000

② ふれあい福祉サービス（ちょっと有償ボランティア）

日常のちょっとした困りごとに登録ボランティアが支援を行っています。利用料はチケットにより清算。買い物やごみ出しなどのニーズが中心となっています。

年度	R 2	R 3	R 4
利用者実人数	5	6	3
利用回数	184	324	195

④ イベントボランティアの募集

イベント型のボランティア活動。登録いただいた方には町内の地域貢献活動等の案内をおこない、活動へのきっかけ作りを行います。

年度	R 2	R 3	R 4
登録人数	22	22	22

ロ) 児童生徒の福祉意識の高揚

① 福祉体験教室の開催

子どもたちの福祉に対する基本知識の習得と、体験や地域住民との交流を通して考える機会とし、思いやりの気持ちを更に育てていくことを目的に例年開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止しました。

② 福祉協力校の育成及び活動への助成

児童・生徒の社会福祉への理解を深め、地域とのつながりや社会参加の精神を養うとともに、児童・生徒の活動を通して家庭及び地域社会の啓発を図ります。また、各学校に直接出向き、本事業についての説明（社協会費の充当など）を行い、助成金の交付を行いました。

福祉協力校 活動への助成

(単位：人・円)

学校/児童生徒数	金額	(計画) 主なもの
玉城中学校 451人	95,000	生徒会主催による玉城ボランティア活動（TVS活動）を実施し、環境美化運動を中心に活動を行う。
外城田小学校 218人	70,000	訪問事業・・・園芸委員会で育てた花の苗を「桜の里」へプレゼントしての交流や、JAや交番、児童館に花のプランターをプレゼントする。

田丸小学校 383人	85,000	学校行事招待・・・ボランティアさん紹介集会、ありがとう集会の実施。(R3年度はお礼の手紙) 訪問事業・・・「楽笑会」に独居高齢者を招待し交流
有田小学校 179人	67,900	奉仕活動・・・児童会中心に朝のあいさつ運動。 学校環境整備のための周辺のゴミ拾い。 居住地校交流(4年生)
下外城田小学校 118人	61,800	独居老人への年賀状の作成。 三郷の里を守る会との稲作体験や交流会。 防災ボランティアを招いての防災体験教室
合計	379,700	

③ 児童生徒の福祉参画促進

児童・生徒が地域福祉活動へ参画するためのきっかけづくりを支援しています。夏休みを利用した福祉体験教室は新型コロナウイルスの影響で開催できませんでしたが、福祉の作文の募集を行いました。

また、「楽笑会」などの、地域の方々と集まる活動は難しい状況で、一定の距離を保ちつつ接点を持った活動の展開、また、住民意識や地域愛の向上を図り、「ふくしの心」の育みに努めています。

- ・「楽笑会」 2. 地域福祉事業の推進
(2-(1)-⑦)に同じ

- ・福祉教育(出前講座)

小中学校からの依頼を受け、各種体験学習を団体等と連携して実施します。

内容	実施日	学校/生徒数	連携団体
福祉講話 車いす体験	9月15日	下外城田小学校 4年 18名	なし
	10月11日	外城田小学校 4年 35名	なし
	11月8日	有田小学校 4年 27名	なし
防災体験	7月15日	有田小学校 6年 28名	玉城町防災ボランティア 行政
	7月20日	下外城田小学校 6年 27名	玉城町防災ボランティア
	9月26日	田丸小学校 4年 50名	玉城町防災ボランティア 行政
	10月5日	外城田小学校 4年 35名	玉城町防災ボランティア 行政
	11月11日	下外城田小学校 4年 18名	玉城町防災ボランティア 行政
	2月9日	田丸小学校 6年 63名	玉城町防災ボランティア 行政
	2月10日	外城田小学校 4年 35名	玉城町防災ボランティア
	2月13日	有田小学校 4年 27名	玉城町防災ボランティア 行政

避難所 運営ゲーム体験	8月19日	玉城中学校 教職員 20名	玉城町防災ボランティア 行政
	3月2日	有田小学校 6年 28名	玉城町防災ボランティア
防災講座	9月9日	玉城中学校 2年生 145名	三重大学 川口 淳 氏 玉城町防災ボランティア 行政
タウンウォッチング	2月10日	外城田小学校 6年 35名	玉城町防災ボランティア 行政 地域問題研究所
平和学習	9月16日	下外城田小学校 5・6年 51名	玉城町遺族会
手話体験	7月13日	外城田小学校 5年 38名	手話っちカフェ
	9月20日	下外城田小学校 4年 18名	手話っちカフェ
	9月27日	外城田小学校 4年 35名	手話っちカフェ
	2月8日	有田小学校 2年 29名	手話っちカフェ
	2月8日	有田小学校 5年 32名	手話っちカフェ
	2月16日	有田小学校 1年 29名	手話っちカフェ
	2月21日	有田小学校 3年 34名	手話っちカフェ
	2月21日	有田小学校 4年 27名	手話っちカフェ

合計 24件

・「地域福祉座談会」

玉城町のまちづくりをテーマに小・中学校と地域住民を対象に行った。越知ひとみ校長の事前授業（テーマ：誰もが安心して元気に暮らせる町を目指して）は代表の学生だけでなく、対象学年すべての学生が受講した。

日時：令和4年11月25日（金）

対象：町内小学校5年生

玉城中学校2年生

地域住民

講師：玉城わかば学園 越知ひとみ校長

ハ) ふくし共有活動への参画

①地域福祉座談会

(2-(3)-(ロ)-③)に同じ

②防災ボランティア

住民の災害に対する意識啓発を図ります。

・定例会の開催 12回（毎月第2木曜日）

・そのほかの活動

みえ防災大賞への応募（特別賞を受賞）

福祉協力校での防災体験（新聞紙でのスリッパづくりや、簡易トイレの設置体験など）

(4) 障がい者の自立と社会参加の促進 (障がい児・者福祉活動事業)

障がい者の生活を豊かにするため、障がいのある人もない人も対等な立場で様々な分野の社会活動に参加できるよう、環境づくりに努めています。

・ はっぴいサークル

町内に住む特別支援学級または特別支援学校在籍の小・中・高校生とはっぴい卒業者(18歳以上)、障がい者等を対象に地域の人と共に考え、共に過ごす機会と場の提供を行います。

・ シップスハーモニー&はっぴいサークル

以前より活動されているグループ、シップスハーモニーが玉城町内でサークル活動ができるように地域の人々の支援、交流、場の提供を行います。(令和2年度から玉城社協協賛)

上記2件、コロナウイルスの影響、感染拡大の防止のため開催されていません。

・ たまりんピック2022

誰もが安心して暮らせる地域づくりの一環として、玉城町で暮らす・働く障がい者が一堂に会し、レクリエーションを通して交流を深めています。

例年5月頃に開催していましたが、今年度も新型コロナウイルスの影響のため、感染の拡大状況を鑑みて中止になりました。代替えとして令和4年12月24日に規模を縮小、内容を変更して「クリスマス会」を開催しました。9名参加。

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
参加人数	中止	中止	中止

・ 手話っちカフェ

手話に関心のある方、障がいのある方が、気軽に集って、手話に触れることで、障がいについての理解を深めます。

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
参加人数	60 (6回)	21 (2回)	56 (5回)

3. 相談・援助事業

(1) 福祉相談機能の充実強化

これまで、民生委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談窓口を「心配ごと相談」として開催してきましたが、令和4年6月から、より気軽に相談に来て頂けるよう名称を「なんでも相談」に変更し開催しています。

10日 民生委員児童委員・人権擁護委員

30日 民生委員児童委員・行政相談員 (5月・10月は行政相談員2名)

(単位：件)

年度	R 2	R 3	R 4
相談件数	7	6	8

(内訳：苦情2件、財産4件、家庭2件)

・ 窓口総合相談 (ボランティア含む)

(単位：件)

年度	R 2	R 3	R 4
相談件数	30	27	22

(内訳：生計3件、家族2件、老人福祉4件、苦情3件、その他10件)

(2) 低所得者世帯の生活安定事業

生活福祉資金及び町世帯更生資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活安定と福祉向上に努めています。

本会は、町単独事業として独自の更生資金の貸し付けを行っていますが、県社協において、低所得者や失業者等の生活再建に向けたセーフティネット、継続的な相談支援、生活費及び一時的な資金の貸付けを行う生活福祉資金貸付が行われているため、こちらを優先して支援相談に応じています。

令和2年3月25日より新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた生活福祉資金貸付の特例貸付が実施されました（令和4年9月30日申請受付終了）。また玉城町として感染症の影響で生活に困窮する世帯に対して町世帯更生資金貸付の返済の免除が実施されました。

・貸付相談数 (単位：件)

年度	R 2	R 3	R 4
件数	89	22	10

・令和4年度 貸付状況

①生活福祉資金 (単位：件)

総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	不動産担保型生活資金	計
47	59	0	0	106

うち 特例措置分 総合44件、福祉51件（内訳R2：特例79件 R3：特例13件 R4：4件）

※計は、特例措置に関わらずこれまで貸付をした人の延べ人数

②町世帯更生資金

更生資金	生活資金	住宅資金	就学資金	災害援助資金	療養資金	計
0	5	0	0	0	0	5

年度内実績（R4新規2件 うち償還免除2件。R3年度の償還免除7件）

※計は、特例措置に関わらずこれまで貸付をした人の延べ人数。R3年度以前の特例措置対象人数は償還済として処理し、含まれていません。

(3) 福祉サービス利用に関する相談援助事業

日常生活を営むうえで支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や手続き・支払い等の援助を行っています。

① 日常生活自立支援事業

県社協が事業主体となり平成23年度からは県内のすべての市社協が基幹的社協として専門員を、町社協には推進員、支援員を配置し支援しています。平成27年4月から事業の名称が「日常生活自立支援事業」に変更となりました。また、平成31年度から、全市町社協実施方式に移管し、『玉城町日常生活自立支援センター』が設置され専門員、改めて支援員が配置されました。

(単位：人・回)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	19	14	14
延べ支援回数	180	115	128
支援員数	2	1	1

② 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至らないように自立支援対策強化を図るため、福祉事務所設置自治体は生活困窮者の相談に応じ、個々人の状態にあった必要な支援を講じる「自立相談支援事業」の実施が平成27年4月から必須となり、このため三重県は多気町を除く各町に対しても県社会福祉協議会に委託し自立相談支援センターの設置と各町社会福祉協議会との連携により支援しています。今年度は生活福祉資金貸付事業との連携により特例貸付希望者へ自立相談支援事業所の紹介をしています。

このほか、同センターは任意事業である「家計相談支援事業」（家計に関する個別のプラン作成、助言）の支援も行っていきます。

(単位：人・世帯)

年度	R 2	R 3	R 4
自立相談支援事業	29	16	6
家計相談支援事業	0	0	0
就労支援事業	0	0	0

4. 受託事業の運営

(1) バス事業

① 研修バス

町のバスを使用して町事業はじめ、児童福祉、高齢者福祉、教育委員会の社会教育事業活動に研修バスとして委託運行しています。町内無料。町外23円/kmを利用者負担。

・ 依頼者別状況

依頼者	総務政策	税務住民	保健福祉	上下水道	建設	産業振興
依頼件数	3	1	6	0	0	1

議会	教育	病院老健	社協	各種団体	合計
0	85	0	5	5	106

※各種団体：社協所管5福祉団体及び民生児童委員協議会

・ 年度別依頼状況

(単位：件)

年度	R 2	R 3	R 4
件数	41	67	106

② 福祉バス

高齢者、身体障害者等交通弱者の移動手段の確保と生活支援を目的とする委託運行バスです。

【福祉バス】

平成23年1月からは小俣図書館との1日2便（令和元年8月は4便）の運行。

・ 年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	187	70	72

内訳 町内 43人
町外 0人

令和3年1月1日より町外者からのアスピア玉城利用者や小俣図書館への利用者減少のため、また、現下の状況から土日祝日運休。毎週、月曜・火曜・木曜・金曜日の運行。

【元気バス】

高齢者を中心とする交通弱者の町内移動手段

令和4年度の状況：

登録者数：1,975人

登録者性別

男性： 657人 33.3%

女性：1,318人 66.7%

登録者年代別

65歳未満： 30.0%

65～69歳： 2.6%

70～74歳： 7.1%

75～79歳： 9.0%

80～84歳： 14.8%

85歳以上： 36.5%

利用者数：延べ 20660人

1日平均延べ利用者数：57人

・ 運行概要

デマンド方式、運賃無料。

10人乗りワゴン車 平日3台（水曜日のみ2台）。土日祝日は1台体制。

9時から17時運行、年末年始のみ運休

町外のバス停として、「スーパーサンシ明和店」を開設、令和5年4月1日から運行。

・ 令和4年度利用状況 (単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	
人数	1,593	1,779	1,853	1,754	1,729	1,792	
月	10	11	12	1	2	3	R4総計
人数	1,683	1,833	1,790	1,592	1,511	1,751	20,660

・ 年度別利用状況 (単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	19,042	17,723	20,660

・ 予約ツール状況 (単位：%)

年度	R 2	R 3	R 4
外部予約	10.7	16.1	22.1
オペレーター	89.3	83.9	77.9

【すまいるバス】

介護予防事業に係る移動支援バス。

・ 令和4年度利用状況 (単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	
人数	14	0	0	0	0	0	
月	10	11	12	1	2	3	R4総計
人数	0	0	0	0	0	0	14

・ 年度別利用状況 (単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	35	42	14

(2) 各種福祉団体事業の運営

民生委員児童委員協議会をはじめ、福祉5団体（老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、遺族会、母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会）を運営しています。
内容 [(1 - (5))]参照

(3) ICTふるさと元気事業の運営

元気バスの運行は、新型コロナウイルス感染対策のため、重点措置、警戒宣言など、感染対策が施されるなかでの生活者支援運行にとどまっています。

今年度も引き続き東京大学大学院との共同研究では、「オンデマンド交通実証実験と高齢者の移動データ分析に基づく運行改善に関する研究」をテーマに分析を行っています。担当学生（王世元）。

・ 取材視察者への対応など

コロナ禍において、視察が非常に少ない状況です。

来所：8月18日 志摩市総合政策部ほか 4人
10月13日 東員町議会 6人
12月5日 鈴鹿市一の宮まちづくり協議会 8人
12月7日 大和ハウス 3人
2月20日 津市地域公共交通活性化協議会 2名

電話によるもの：

志摩市議会議員 1人

インターンシップ研修：

東京大学4人 皇学館大学3人

報告：玉城町議会教育民生委員会へ現状と課題報告

(4) 高齢者等交通安全対策事業

平成29年度より、町からの受託事業として、玉城町区域内における高齢者などの交通の安全に関し、総合的な施策を推進し、交通事故の防止を図ることを目的に、高齢者等の免許返納申請の支援を行っています。

年度	R 2	R 3	R 4
免許返納バス利用者	9人	8人	7人
免許返納手続き支援	16回	14回	7回

※免許返納手続き支援は、認知症など介助応援支援（契約先たまきあい）を指します。

(5) 生活支援コーディネーター事業

令和3年度新規事業として受託。安心して地域で暮らすことができるよう地域課題の抽出や発掘に取り組んでいます。

・ 元気づくり会への訪問

年度	R 2	R 3	R 4
訪問件数	—	33回	38回

・ 地域ケア会議への参画

玉城町介護保険推進協議会のワーキンググループとして、個別課題の解決、ネットワーク構築、地域課題の発見、地域づくり・資源開発、地域課題を解決するための政策の形成等の機能を持つ協議体へ参画しています。

・ 一芸展示会の開催

家で眠る作品の数々を、保健福祉会館のホールで月替わりで展示を行い社会参加の場になっています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
パッチワーク	手芸	切り絵	伊勢型紙	砂の絵	トルペイント
10月	11月	12月	1月	2月	3月
ミニ着物	手芸	写真	木工品	編み物	ポリマークレ

・ 出張地域ケア会議

地域ケア会議の中で、より地域の実情に則した地域課題の掘り起こしや課題解決のためのアイデア出しを行うことを目的とし派生した事業。生活支援コーディネーターが、自治会単位の地域に出向き、地域の方々と一緒に地域の特性（良いところ、困りごと、残していきたいこと、変えていきたいこと）などを話し合い、その過程で、その地域の地域資源の重要性や地域課題の解消の気づきを得て、今後の地域活動の活性化や地域づくりの基盤作りを目的とした活動をしています。活動の中で地域問題研究所や防災ボランティア等に協力していただいた。

①山岡地区での開催(山岡トーク)

開催日：令和4年4月8日（金）

場 所：山岡公民館

②長更地区での開催（長更トーク）

開催日：令和4年5月13日（金）

場 所：長更公民館

③第1回 山岡・栄町コラボトーク

開催日：令和4年5月31日（火）

場 所：山岡公民館

④原地区での開催（原トーク）

開催日：令和4年6月12日（日）

場 所：原公民館

⑤第2回 栄町・山岡トークコラボトーク

開催日：令和4年7月11日（月）

場 所：栄町公民館

- (6) 玉城町新型コロナウイルス感染症思いやりdeプロジェクト業務
 新型コロナウイルス感染症の影響により自宅待機を余儀なくされ、外出できない者の日常生活を支援し、不安や負担を軽減し、緊急的に食料や日用品（思いやりパック）を提供する活動を行っています。

年度	R 2	R 3	R 4
配達件数	—	41件 (45パック)	378件 (435パック)

- (7) 玉城町新型コロナウイルス感染症自宅待機者生活応援サービス業務（継続）
 新型コロナウイルス感染症の感染者等が、移動の制限を求められることにより日常生活に困難が生じることから、外出が必要な買物等の代行サービスの提供により、感染者等が自宅で療養・待機する際の不安や負担を軽減する活動を行っています。

年度	R 2	R 3	R 4
配達件数	—	5件	19件

- (8) 玉城町災害ボランティアセンター事業
 玉城町災害ボランティアセンターは、被災時、玉城町災害対策本部と連携して玉城町社会福祉協議会が中心となって開設し、ボランティアをはじめとする関係団体等と協働して運営していくことを活動の主な目的としています。
 災害の規模、種別に応じて臨機応変かつ円滑に活動を行うために協力者の人材育、防災意識の向上を目的とした研修会の開催や防災ボランティアが行うHUG（避難所運営ゲーム）への支援を行う等、平時からも防災の取り組みを行い、玉城町の防災力を高める活動も行っていきます。
 下記の日程で防災講座を実施しました。
 日 時：令和5年3月5日（日）13：00～16：00
 場 所：玉城町保健福祉会館 ふれあいホール
 参加者：一般13名、防災ボランティア7名
 内 容：床下作業の方法や床板のはがし方など

5. 募金活動の推進

- (1) 日本赤十字社募金と地域福祉活動
 日本赤十字社の活動は、地震や台風などの自然災害等が発生した際に、救護班を現地に派遣する「災害救護活動」、血液製剤の安定供給・国内自給の確保を目的とした「血液事業」など、多岐にわたっています。
 当町においても、町内住宅火災時等に災害救援物資の配布、災害死亡弔慰金の支給を行っています。また、毎年5月は、全国一斉に赤十字社員増強運動が実施され、運動期間中は、赤十字思想の普及、赤十字社員組織の拡充と社資（寄付金）協力への呼びかけを行っています。（当町は、寄付金協力をお願いしています）

・ 年度別寄付金額 (単位：円)

年度	R 2	R 3	R 4
金額	1,413,200	1,408,400	1,355,400

- (2) 共同募金と歳末助け合い活動
 社会福祉法で位置付けられた「共同募金」は、きめ細かく創意に満ちた福祉活動を行う民間社会福祉事業の財政的支援として大きな期待が寄せられており、広く協力を呼びかけ、毎年10月赤い羽根の募金としてなじみ深いものです。寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉活動や福祉施設の充実、ボランティア活動を支えるためなどに役立っています。（「2. 地域福祉事業の推進」各事業に充当されます。）

・ 年度別寄付金額（共同募金） (単位：円)

年度	R 2	R 3	R 4
金額	1,410,950	1,394,343	1,463,905

- ・ 年度別寄付金額（歳末助け合い）（単位：円）

年度	R 2	R 3	R 4
金額	109,100	115,300	124,875

(3) 赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト

地域で活動している企業等の皆様に地域のためになる募金百貨店プロジェクトに参加していただくことによって、日常生活と社会貢献をつなぐ「企業～地域住民～共同募金」の新たな関係構築を目指すものです。

協力企業：ふとんのはしもと 50,080円

(4) 災害義援への協力及び活動

国内・国外で起きた自然災害に対し、災害義援金の募集・受付を行っています。

- ・ 災害義援金
常時受付しています。

6. 在宅福祉事業の運営

(1) 介護保険事業の推進と実績

① 居宅介護支援事業

- ・ 令和4年度利用状況(予防を含む)

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	147	149	153	153	149	148	144	140	142	140	149	152	1,766

132 15 134 15 139 14 140 13 136 13 135 13 131 13 127 13 129 13 127 13 136 13 138 14

- ・ 年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	1,804	1,757	1,766

② 通所介護支援事業

- ・ 令和4年度利用状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	805	793	825	735	631	710	754	762	742	723	722	796	8,998

- ・ 年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	8,807	9,448	8,998

③ 訪問介護支援事業

- ・ 令和4年度利用状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	326	336	321	340	342	301	281	242	266	265	325	387	3,732

- ・ 年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	6,954	5,601	3,732

(2) 障害者支援事業の取り組みと実績

① 生活介護事業 夢工房たまき

- ・ 令和4年度通所状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	203	218	214	137	260	225	201	209	198	170	190	231	2,456

- ・ 年度別利用状況

(単位：人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	2,353	2,319	2,456

- ・生活支援
排泄、食事、入浴、送迎等の支援等
- ・生活訓練及び創作活動
さをり織り・リサイクル活動・さをりマグネット・歩行運動・軽運動・レクリエーション
生活実習
買い物・外食・観賞 買い物につきましては、新型コロナウイルスの影響により実施しておりません。
- 地域交流
ボランティアの受け入れ、環境保全会等への参加活動、小学生との交流
地域交流につきましては、現在新型コロナウイルスの影響により、実施しておりません。

② 相談支援事業 みらい (平成27年2月事業所開所)

- ・令和4年度相談(一般・障がい児)新規支援状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	14	10	8	10	14	12	9	19	12	19	9	21	157

- ・令和4年度モニタリング(一般・障がい児)継続支援状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	14	30	25	32	20	23	20	19	24	19	26	19	271

- ・年度別支援 (単位:人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	451	439	428

③ ホームヘルプサービス

- ・令和4年度利用状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	34	36	34	34	32	28	29	24	26	27	30	28	362

- ・年度別利用状況 (単位:人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	440	425	362

(3) 移送サービス支援事業

① 福祉有償運送事業

- ・令和4年度利用状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	61	52	63	46	24	14	15	6	14	9	16	8	328

- ・年度別利用状況 (単位:人)

年度	R 2	R 3	R 4
利用人数	643	435	328

7. 地域住民からのニーズ事業の実施

(1) シルバー人材センター事業

- ・会員数の状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
男子	124	125	125	125	126	126	126	126	126	126	126	127
女子	73	73	73	74	74	74	75	75	75	75	75	75
人数	197	198	198	199	200	200	201	201	201	201	201	202

- ・依頼件数 (単位:件)

年度	R 2	R 3	R 4
依頼件数	401	450	467

- ・契約金額 (単位:円)

年度	R 2	R 3	R 4
金額	66,495,830	57,386,874	55,188,566